

国道8号を4車線化

早期着工を目指します

現道拡幅とバイパスで整備

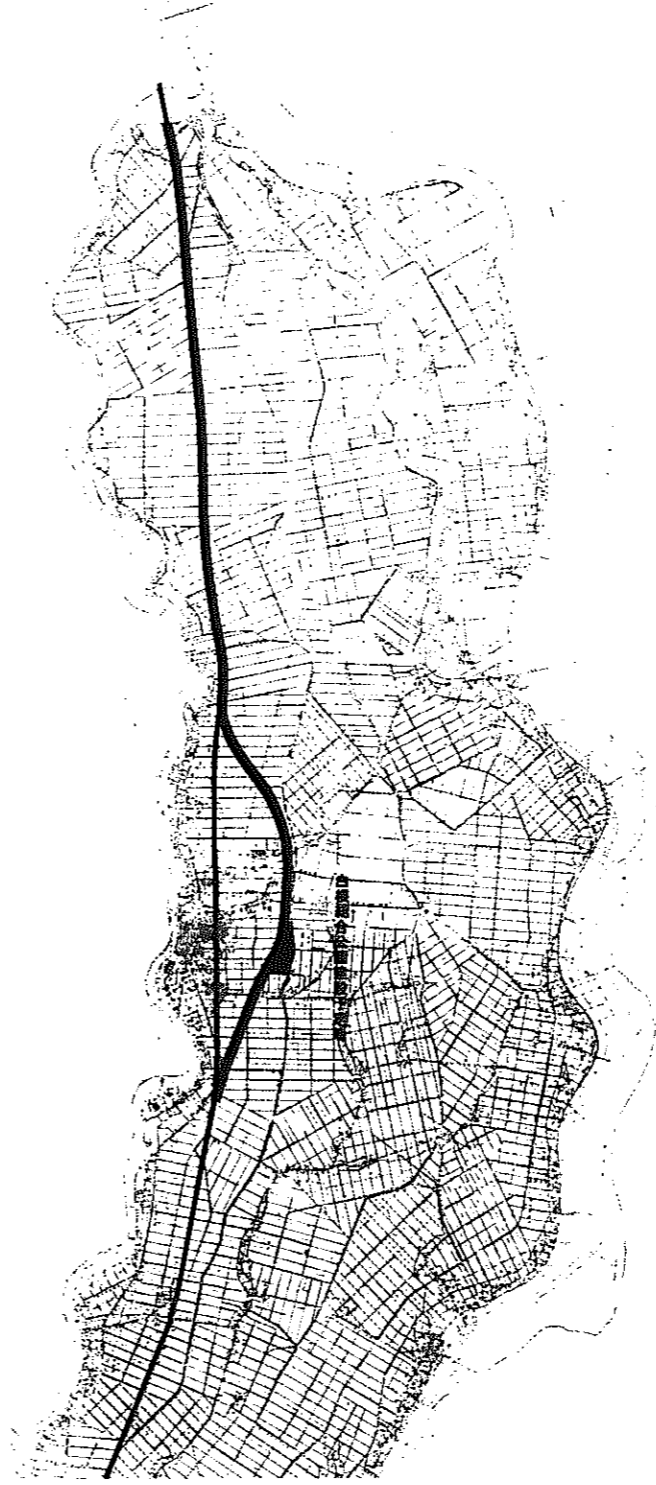
国道8号・白根道路計画（四車線化）が決まりました。計画は、第一次分として大野大橋を含む下塩俵から戸頭までを四車線にするもので、下塩俵から中部排水路付近までは現道拡幅で、中部排水路付近から戸頭までは、現道の東側にバイパスを通して整備することになっています。

中部排水路～戸頭間に新バイパス

国道8号の四車線化は、早くからの交通量が減るなど、車の流れに要望していたわけですが、国で「高速自動車道の開通で、国道と、今まで調査、検討を行ってきた」

ました。その結果、逆に年々交通量が増えていることがわかり、市では四車線化の運動にいつそはすみがつくことになりました。計画では、第一次分として下塩俵から戸頭までの十一・三キロメートル、幅員二十八メートルの四車線にし、このうち下塩俵から中部排水路までの五・五キロメートルは現道拡幅、中部排水路から戸頭・清水線までの五・八キロメートルは現道の東側にバイパスを通すことになっています。

これを完成すると、①黒埼道路と一体となり、新潟都市圏として発展する。②交通混雑の緩和と交通事故の減少——などが期待されます。なお、新しいバイパスは、中部排水路付近で現道と分離し、古川、みの口の西大通川の西側を通り、さらに、本年度から着工される白根総合公園の西側を通って、戸頭で現道と連結します。



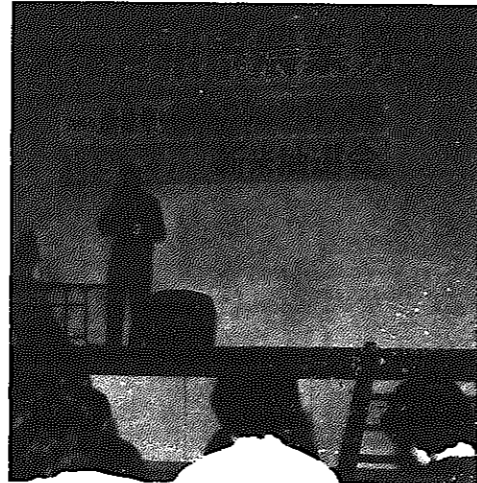
—— 現国道8号
—— 整備計画部分



いっぱい買いました。青空農産市は毎回人気ものです



新婚カップルを代表して澁川さん夫婦が謝辞



一生懸命歌いました。「やっぱり上がるなあ」の声も



力を合わせて「思っきり、引っ張りました」

第7回白根市農業祭り

1000人の入場者でにぎわう

十月十八日、青年教育センターを主会場に「第七回市農業祭り」が開かれ、農業賞や農業関係功労者の表彰などが行われました。

黒田 瞳さんを迎えて行ったカラオケの自慢大会には十五人が出場し、長沢一栄さんが優勝しました。

式典部門の開会に先立って、青空農産市と第二回農家組合連合対抗綱引き大会が行われ、農業市では「遅くなる」といいたく無くなるから」と、会場準備中から待っている人もあり、野菜、果物、漬物などに人気が集まっていました。綱引き大会では、ヨイシヨ、ヨイシヨの掛け声で力を合わせた小林チームが優勝しました。

この日は、前日の台風が去った後の暖かい日とあって、家族連れなど約千人が会場を訪れ、買い物や催し物を楽しんでいました。表彰された人は次のとおりです。

また、新婚カップル激励会では、六十年九月一日から本年八月三十一日まで結婚して「夫婦そろって農業に従事している人たち」を招待。記念品として滝沢市長の揮毫による色紙が贈られ、市長、長谷川農業委員会会長、農業大学講座受講生代表の泉 孝一さん（万年）らが「これからも夫婦仲よく、農作業においては改善するところは改善し、自分で収穫する喜びを味わって」と激励。新婚カップルを代表して澁川大海さん夫婦（下大郷）が「農業発展に努めます」と力強く謝辞を述べていました。

【市農業賞】
▽大野重昂さん（上中村）
▽上 杉美春さん（北田中）
【市農業賞】
共同の部 ▽集団転作（麦・大豆）の優良集落 ▽沖新保農家組合
▽野菜の共同生産・出荷の優良組織 ▽市農協大葉部会

【アトラクション関係入賞者】
農家組合連合対抗綱引き大会 優勝 ▽小林チーム 準優勝 ▽新飯田チーム 三位 ▽根岸チーム、庄瀬チーム

カラオケの自慢大会 優勝 ▽長沢一栄さん（西笠巻一） 準優勝 ▽小池 稔さん（十五間） 三位 ▽瀬賀克己さん（高井団地） 特別賞 ▽田村松栄さん（中笠巻）
コシヒカリ新米抽選会 特等 ▽知野初枝さん（上新田）

【市農業賞】
共同の部 ▽集団転作（麦・大豆）の優良集落 ▽沖新保農家組合
▽野菜の共同生産・出荷の優良組織 ▽市農協大葉部会